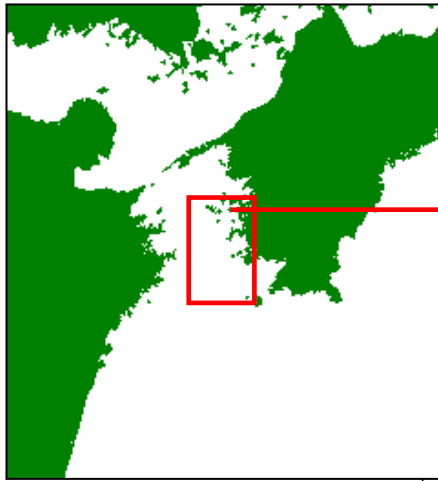


調査期間・海域 平成30年4月23日 豊後水道中・南部
調査船 試験船「よしゅう」 * 近年値: 過去5年間平均

- 1 表面水温および透明度(表1、図1)・・・水温は中部: やや高め、南部: 高め、透明度は低め
豊後水道中部(Stn.1~3 及び Stn.7)および豊後水道南部(Stn.4)の表面水温は、それぞれ 17.9~20.8℃(平均 19.3℃ 近年値 18.7℃)、20.7~21.2℃(平均 20.9℃ 近年値 19.4℃)で、近年値に比べ、中部はやや高め、南部は高めであった。
透明度は、水道中部では 12.0~19.0m(平均 14.5m 近年値 18.1m)、水道南部では 14.5~18.0m(平均 16.5m 近年値 18.3m)で、近年値に比べ、中部、南部ともに低めであった。
- 2 流れ藻の分布(図1)・・・近年値より少ない
調査時の流れ藻視認個数は 1.3 個/10 マイル(中部 0.0 個/10 マイル、南部 2.6 個/10 マイル)で、近年値 3.7 個/10 マイルを下回った。採取した 6 個の流れ藻の重量は平均 9.0 kgで、近年値の 16.6kg より小さいサイズであった。
- 3 モジャコの採捕状況(表1)・・・モジャコの数が多い(535 尾/調査日数)
調査日数当たりの採捕尾数は合計 535 尾(中部 0 尾、南部 535 尾)で、近年値の 279 尾を上回った。
流れ藻 1kg 当たりのモジャコ採捕尾数は 9.9 尾/kgで、近年値の 9.1 尾/kgを上回った。モジャコ以外の魚種はヒラマサ 18 尾、イボダイ 15 尾、スズメダイ 7 尾、メジナ 7 尾、イシガキダイ 5 尾などが採捕された。
- 4 モジャコの大きさ(図2)・・・近年値並み
採捕されたモジャコの尾叉長は平均 57.6mm(19~119mm)で近年値の 41.0mm に比べ大型のサイズであった。

表1 海況及びモジャコの採捕状況

調査項目	海域	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	近年値
		【4/22】	【4/17】	【4/22】	【4/26】	【4/20】	【4/23】	
水温 (°C)	中部	17.3	17.8	18.6	19.6	19.3	19.3	18.7
	南部	18.0	19.2	19.7	21.4	18.4	20.9	19.4
塩分 (psu)	中部	34.5	34.6	34.5	34.7	34.7	34.5	34.6
	南部	34.6	34.7	34.6	34.8	34.6	34.5	34.6
透明度 (m)	中部	18.8	15.0	20.0	18.0	18.6	14.5	18.1
	南部	18.7	18.0	18.0	18.2	19.8	16.5	18.3
流れ藻視認個数 (10マイル当たり)	中部	6.5	7.1	2.6	2.6	1.3	0.0	3.5
	南部	10.9	0.0	0.0	0.0	12.6	2.6	3.9
流れ藻採取数	中部	4	5.0	3.0	3.0	2.0	0.0	3.2
	南部	3	0.0	0.0	0.0	6.0	6.0	1.5
モジャコ採捕尾数 (調査日数当たり)	中部	66	77	426	229	135	0	211
	南部	33	0	0	0	372	535	68
流れ藻 1kg 当たりの モジャコ採捕尾数	中部	3.2	4.1	7.5	2.6	9.6	0.0	10.6
	南部	0.9	-	-	-	1.4	14.9	1.2
モジャコ平均 尾叉長(mm)	中部	36.8	47.7	26.8	26.2	52.5	-	40.9
	南部	70.3	-	-	-	38.3	57.6	54.3



2018/4/23
● 調査定点
● 流れ藻発見
(流れ藻発見数)
【尾数/藻の採集数】

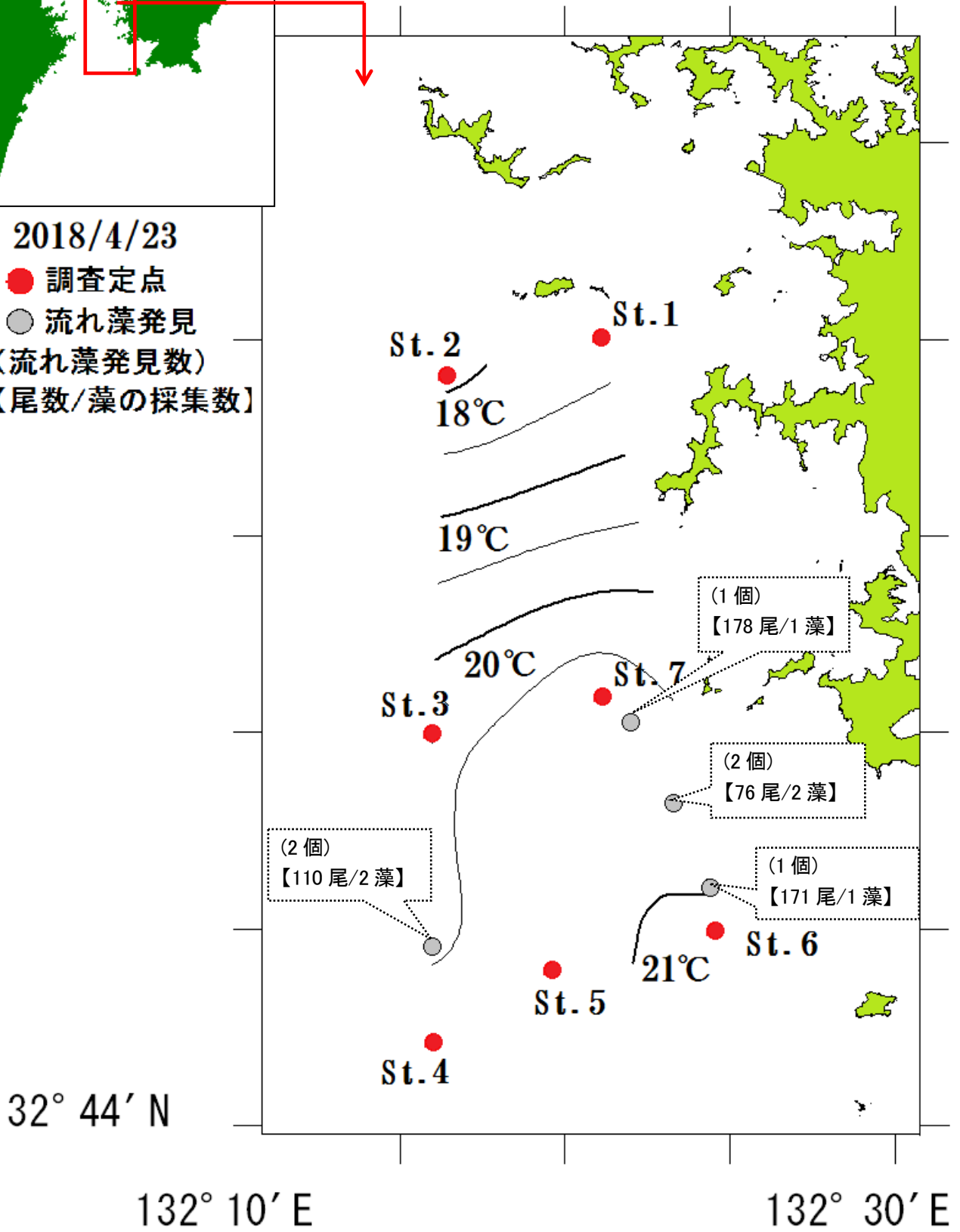


図1 漁場一斉調査(モジャコ調査)定点図

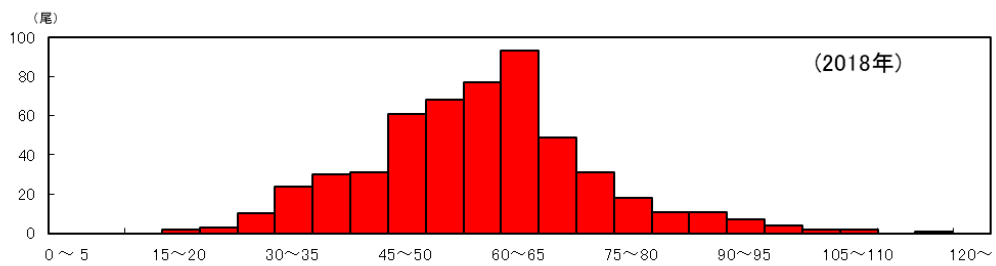
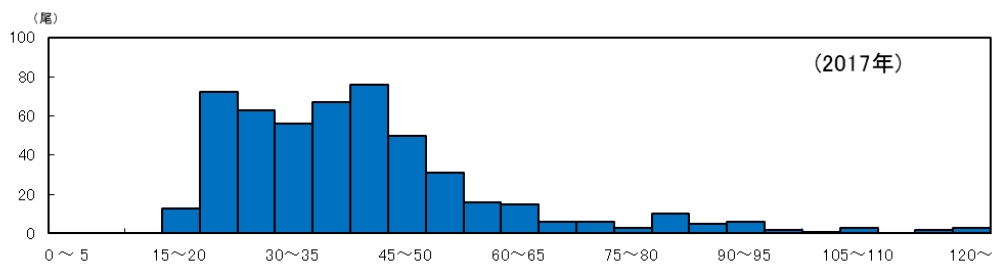
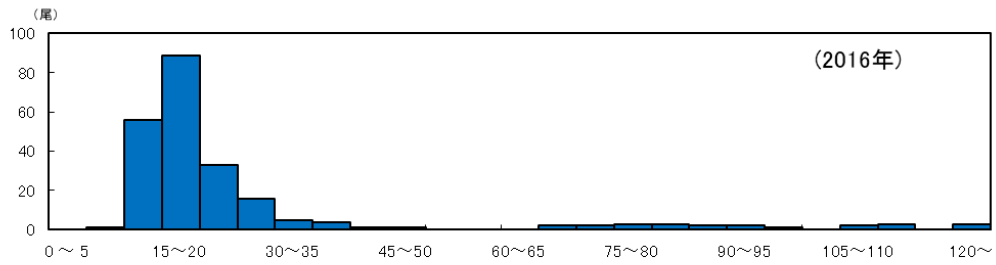
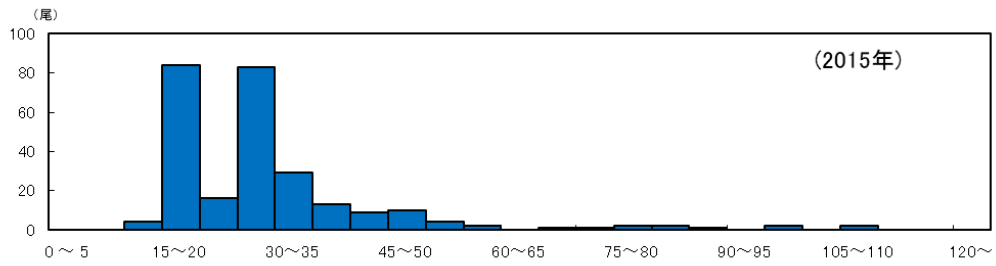
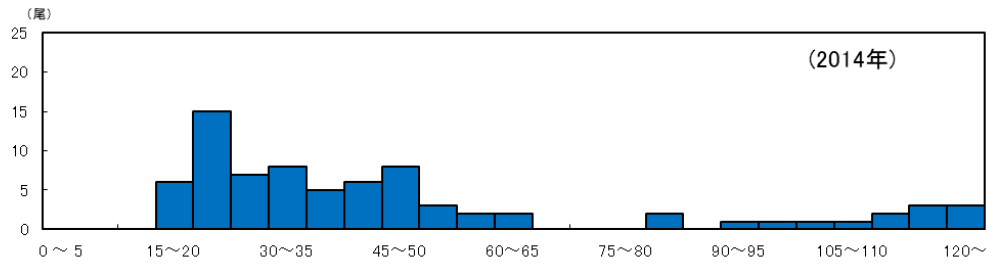
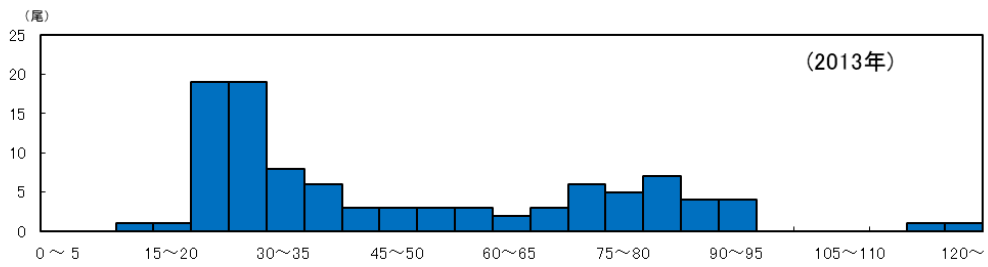


図2 採捕年別モジャコ体長組成

【参考写真】



写真：南部海域 (St6 と St7 の中間点付近) で採捕した
モジャコの一部